

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
13年11月4日

消費税増税・徴税強化のための 記帳義務化

納税者全体への記帳の義務付けが来年1月から実施されます。安倍政権は来年4月から消費税率を8%にアップすることを決めましたが、記帳義務化は消費税増税と大量の滞納の発生を見越した徴税の強化が狙い。

経営を守り自主申告を守るために 全支部で記帳学習会を

多様な業者の記帳を認めさせましょう。記帳の学習会を全支部で開催しましょう。そしてなによりも消費税増税を中止させましょう。

営業を守り自主計算費く記帳学習会支部で次々開催

元気はじける松浜学習会 全商連ビデオ作成で取材受ける

松浜支部は十月二十二日(火)に記帳学習会を行い、三名の会員が参加しました。この日は全商連が班会や支部で活用するDVD作成のため、新潟民商の記帳学習会の様子を取材に来ました。さらにこの日は婦人部の三役の大山さん(しもまち支部・美容業)も参加し、来年一月の婦人部定期総会の参加のお願いをしました。美味しいシユークリームの差入れも婦人部よりいただきました。

カメラが回るとみんな緊張しましたが、パソコンに入力する様子やそれぞれインタビュも受けました。この取材を事前に知らなかった参加者もいて、全国の会員が見るDVDの取材と知ると「全国デビューだ!」と喜んでいました。学習三割、おしゃべり七割という感じで楽しくやっています。

来月は十二日(火)午後一時から三時まで、松浜支部のみなさんぜひ参加をお願いします。

平成25年10月15日
新潟税務署

記帳説明会のご案内

税務行政につきましては、日頃からご協力をいただきありがとうございます。さて、ご承知のことと存じますが、平成26年1月から、事業所得、不動産所得及び山林所得を有する白色申告の全ての方に、記帳及び記録保存義務が生じることとなりました。このため、税務署では、記帳・記録保存義務の内容や具体的な記帳の仕方等について、説明会を次のとおり開催いたしますので、この機会にぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。なお、消費税の処理の方法や税務署でおすすめしています青色申告の概要や特典等についても説明します。

開催月日	開催時間	対象となる方	開催会場
10月29日(火)	午前10時~	事業・不動産所得を有する方	白根学習館 2階ルーム1・2 (南区田中383)
	午後2時~	農業所得を有する方	J A新潟みらい本店 ドリームホール (南区七軒字前211-1)
10月30日(水)	午前10時~	事業・不動産所得を有する方	新潟ユニゾンプラザ 4階大研修室 (中央区上所2-2-2)
	午後2時~	農業所得を有する方	

北東ブロック学習会・

太平支部長自主記帳の意義を強調

記帳学習会は、太平支部も含めた北東ブロックとして同日同時刻に下山コミセンでも行いました。初参加者も含めて、現金出納帳の書き方を練習しながら一歩一歩前進をしようとしたと始めた第二回目です。太平支部の後藤支部長も参加して、日常的にパソコン記帳をしていることを明らかにして交流し合いました。

そこへ松浜支部での取材を終えた全商連が来訪して学習会の様子をカメラに収め、後藤さんにインタビューしました。後藤さんは、「自分で記帳し、それをパソコンに入力するのは、何も申告のためだけではない。毎日の商売が順調かどうかを正確にチェックするためにはどうしても必要なことで、私はパソコンを商売に活かしている。みんな自分のことなんだからちよつとやる気になれば誰でもできると思う」と自主記帳の意義を強調しました。

お互い助け合って元氣の出る活動を！

亀田支部婦人部総会

亀田支部では、一〇月二五日、今年入会した会員さんの店「中国料理喜多山（亀田神明町）」で婦人部総会・母親大会報告会を開催し計一五名が参加しました。今年一年のおもな活動、これからの活動方針について報告がありました。

黒井部長からは、最近の子ども達はテレビ、スマートフォンなどメディア漬けになっている。小学校の方針で「ノーメディアデー」を一日もうけたところ、家族間の会話が増して成績も良くなったなど、子育て世代には少し耳の痛い話もありました。

母親大会の報告では、渡部副部長がT P Pの分科会に参加した内容を詳しく説明。いまの医療体制では緊急時だれもが無料で救急車を呼ぶことができるが、規制緩和が行われた場合に有料になる可能性があり、命に値段がつけられると熱弁、改めてT P Pの危険性を感じさせられました。その後は、食べきれないほどのおいしい料理を頂きながら懇親会を行いました。



秋の交流会・もちつき大会を開催！

石山支部

石山支部では一〇月二七日、亀田公園のB B Q場にてもちつき大会を開催しました。会員、読者等合わせて二〇名が参加しました。

伊藤支部長のあいさつから始まり、B B Qや豚汁を作りながらももちつきを楽しみ、つきたてのもちを味わいつつ参加者同士で交流を深めました。交流する中では、「久しぶりに会えた人もいてうれしかった」「国保の値上げが心配。学習会があれば参加したい」といった感想も出されました。

最後に伊藤支部長より、「商工新聞を一部でも増やして欲しい」との拡大の訴えと締めのおいさつで、閉会となりました。



仲間を増やして制度の充実を！大形・共済学習旅行

大形支部では二七日に月岡温泉ほおずきの里へ、日帰り共済学習旅行へ出掛けました。この学習会には夫婦連れを含む一八名が参加しました。

学習会では「みんなが一人のために、一人がみんなのために」パンフを読み合わせ、質疑応答を行いました。質疑応答では「通院費はどうなるの？」などの質問が出され、参加者がその疑問にこたえるなど、大いに議論が盛り上がりました。また大腸がん健診の話題にもなり、「無料なのでみんなで受診しよう」となりました。

その後はお楽しみの懇親会。本間富雄元共済副理事長の「仲間が増えてこそ共済制度は発展する。大いに仲間を増やしていこう」との音頭で乾杯。カラオケ大会も開かれ、参加者には嬉しい景品が。美人三人娘の佐渡おけさも披露されるなど、参加者同士の連帯の深まる共済学習旅行となりました。



恒例の白根支部共済学習会

白根支部では毎年一〇月第三日曜日に共済会の学習会に行きます。今年は、岩村だいろの湯で十二名の参加でした。

だいろの湯

十一時半に会場に着いて支部長の高橋さんの挨拶で開会。共済会のパンフの読み合わせと共済会総会で学習した全商連共済Q & Aを使って勉強を

しました。「年をとっても入っていただける民商の共済は助かる」「結婚祝い金、火災見舞金があるのは初めて聞いた」病気で入院した経験など話ができました。



入浴後の宴会では、自己紹介をして日頃の疲れも癒し懇親を深めました。午後三時半に大腸がん受診の話をして全員が容器を受け取り「来年も元氣であおうね」と岐路に着きました。